

苓土管 第748号
平成20年10月17日

国土交通省道路局長 殿

苓北町長 田嶋 章



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け、国道企第37号でご依頼のこのことについて、別紙のとおり提出しますのでよろしくお願い致します。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

道路の整備につきましては、不必要な道路が多いとか、いろいろな意見がありますが、本町を含む天草地域にとりましては生活、産業、防災、観光等のための道路整備が大変遅れております。

必要な道路につきましては、早急に整備されたいと考えております。

今後の道路行政についての意見・提案

②ー1 地域の現状と抱える課題

○ 現状

本町は天草下島の北西部に位置しております。、本渡瀬戸大橋や天草五橋の架橋により離島ではなくなりましたが、熊本市まで車で2時間40分も掛かり、離島と同じように大変不便な状況にあります。

しかし、隣県であります長崎市とは昔から結びつきが深く、現在も本町が指定管理者制度で運営しております国道フェリーを利用し町内から長崎市内の医療機関への受診や長崎大学病院から町内医療機関へ医師の派遣など、町民の生活を守るための大変重要な生活航路であります。

○ 課題

現在進められている、熊本天草高規格道路も計画路線70kmの内、供用区間が13.3km、整備区間指定が7kmとなっており、残り約50kmについては、調査区間や計画路線の段階であり、早急に整備区間に指定していただくと共に、早期着工をお願いします。

これにより、交通に要する時間を大幅に短縮し、観光を始めとする産業振興を支援し、地域の活性化を図る上で、非常に大きな役割を果たすものと考えております。

又、苓北町が運営しております国道フェリーにつきましても、引き続く燃料費の高騰により航路の存続に大変苦慮しております。本航路の維持継続のため、国道フェリーということをお勘案いただき、半島地域の本航路に対する離島並みの支援措置をお願いしたい。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

○ 重点事項	○ 代表事例	○期待する効果や評価等	○ その他
広域的な交通網	福岡、長崎、熊本、鹿児島県を最短で結ぶ西海岸線の広域的な交通網の整備。 現在、福岡より長崎市までは、九州自動車道、長崎自動車道が開通し、時間も大幅に短縮されています。 また、長崎市茂木～苓北町、天草市牛深町～鹿児島県長島町の間は 国道フェリーで結び、その他の路程は国道324号、国道389号、国道3号線で鹿児島市まで結んでいます。 しかし、国道フェリーにつきましては、本町の場合現在運行時間が70分で航行しており、時間の短縮とフェリーの大型化が課題と考えております。また、国道についても未整備区間があり早急に整備が必要と考えております。	四県に跨るこのルートは、経済効果はもちろんのこと、特に観光を始め産業振興には、絶大な効果があると考えております。	